



各位

平成 24 年 11 月 12 日
会社名 三 櫻 工 業 株 式 会 社
代表者名 取 締 役 社 長 篠 原 利 幸
(コード番号 6584 東証第一部)
問合せ先 取 締 役 執 行 役 員
財 務 管 理 部 長 篠 原 良 幸
(TEL 0280-33-1121)

(訂正)「平成 22 年 3 月期 第 3 四半期 決算短信」の一部訂正について

当社は、本日付「訂正有価証券報告書等の提出及び過年度決算短信等の一部訂正に関するお知らせ」で開示いたしましたとおり、過年度の決算を訂正することといたしました。

このため、平成 22 年 1 月 28 日に発表いたしました「平成 22 年 3 月期 第 3 四半期 決算短信」の記載内容を一部訂正いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

訂正事項

- ・ サマリー情報 1. 平成 22 年 3 月期第 3 四半期の連結業績
- ・ 添付資料 【定性的情報・財務諸表等】
 1. 連結経営成績に関する定性的情報
 2. 連結財政状態に関する定性的情報
 5. 四半期連結財務諸表

訂正箇所につきましては_を付して表示しております。

(訂正前)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成 22 年 3 月期第 3 四半期の連結業績(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22 年 3 月期第 3 四半期	50,458	△23.4	3,060	18.0	3,063	37.7	1,663	47.0
21 年 3 月期第 3 四半期	65,902	—	2,593	—	2,224	—	1,131	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22 年 3 月期第 3 四半期	47.37	—
21 年 3 月期第 3 四半期	32.03	—

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22 年 3 月期第 3 四半期	64,155	32,757	48.5	886.48
21 年 3 月期	59,321	30,881	49.5	834.56

(参考) 自己資本 22 年 3 月期 第 3 四半期 31,099 百万円 21 年 3 月期 29,345 百万円

(訂正後)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成 22 年 3 月期第 3 四半期の連結業績(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22 年 3 月期第 3 四半期	50,458	△23.4	2,947	19.2	2,950	40.3	1,595	50.6
21 年 3 月期第 3 四半期	65,902	—	2,472	—	2,103	—	1,059	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22 年 3 月期第 3 四半期	45.45	—
21 年 3 月期第 3 四半期	29.98	—

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22 年 3 月期第 3 四半期	64,688	31,972	46.9	864.09
21 年 3 月期	59,808	30,163	47.9	814.14

(参考) 自己資本 22 年 3 月期 第 3 四半期 30,314 百万円 21 年 3 月期 28,627 百万円

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(訂正前)

当第3四半期累計期間における国内経済は、雇用情勢は引き続き厳しい状況にあります。生産の持ち直しと輸出の増加などにより、景気は持ち直しつつあります。

海外におきましては、米国経済は、個人消費や住宅投資の回復や政策効果による下支えもあり、景気は緩やかに持ち直しております。欧州経済は、失業率は高水準にありますものの、生産や輸出が持ち直しており、景気の下げ止まりが見えてきました。一方、アジア経済は、中国、インドを中心に景気は回復基調にあります。

自動車業界におきましては、政府による減税措置や補助金制度により、生産、販売ともに回復傾向にあります。円高の進行による為替変動など不安定要素も抱えております。

このような環境の中、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品は、自動車メーカー各社の生産状況の回復を受けて、受注状況も回復傾向にあります。前年同期の水準までには至りませんでした。

その結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高は、前年同期と比べて23.4%減少し、504億58百万円となりました。一方、利益面では、グループ全体で取り組んでおります生産性の向上と業務の効率化の効果などにより、経常利益は、前年同期と比べて37.7%増加し、30億63百万円、四半期純利益は前年同期と比べて47.0%増加し、16億63百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は、前年同期と比べて20.8%減少し、296億42百万円となりました。一方、営業利益は、引き続き生産性の向上と業務の効率化に取り組んできた効果により、前年同期と比べて102.8%増加し、20億95百万円となりました。

②北米・中南米

ブラジルにおきましては、政策効果による生産、販売の回復により好調に推移いたしましたものの、アメリカ、メキシコにおける生産回復の遅れの影響を受け、売上高は、前年同期と比べて35.5%減少し、108億77百万円、営業利益は、前年同期と比べて43.4%減少し、3億35百万円となりました。

③その他

(欧州)

取引先自動車メーカーの生産回復が進まなかったことにより、売上高は、前年同期と比べて35.5%減少し、19億27百万円、営業利益は、前年同期と比べて1億55百万円減少し、3百万円の営業損失となりました。

(中国・アジア)

中国、インドにおきましては、自動車市場の拡大により売上、利益ともに増加いたしました。東南アジアにおける生産の落ち込みにより、売上高は、前年同期と比べて7.5%減少し、80億12百万円、営業利益は、前年同期と比べて22.5%減少し、6億33百万円となりました。

(訂正後)

当第3四半期累計期間における国内経済は、雇用情勢は引き続き厳しい状況にあります。生産の持ち直しと輸出の増加などにより、景気は持ち直しつつあります。

海外におきましては、米国経済は、個人消費や住宅投資の回復や政策効果による下支えもあり、景気は緩やかに持ち直しております。欧州経済は、失業率は高水準にありますものの、生産や輸出が持ち直しており、景気の下げ止まりが見えてきました。一方、アジア経済は、中国、インドを中心に景気は回復基調にあります。

自動車業界におきましては、政府による減税措置や補助金制度により、生産、販売ともに回復傾向にあります。円高の進行による為替変動など不安定要素も抱えております。

このような環境の中、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品は、自動車メーカー各社の生産状況の回復を受けて、受注状況も回復傾向にありますが、前年同期の水準までには至りませんでした。

その結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高は、前年同期と比べて23.4%減少し、504億58百万円となりました。一方、利益面では、グループ全体で取り組んでおります生産性の向上と業務の効率化の効果などにより、経常利益は、前年同期と比べて40.3%増加し、29億50百万円、四半期純利益は前年同期と比べて50.6%増加し、15億95百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は、前年同期と比べて20.8%減少し、296億42百万円となりました。一方、営業利益は、引き続き生産性の向上と業務の効率化に取り組んできた効果により、前年同期と比べて117.3%増加し、19億82百万円となりました。

②北米・中南米

ブラジルにおきましては、政策効果による生産、販売の回復により好調に推移いたしましたものの、アメリカ、メキシコにおける生産回復の遅れの影響を受け、売上高は、前年同期と比べて35.5%減少し、108億77百万円、営業利益は、前年同期と比べて43.4%減少し、3億35百万円となりました。

③その他

(欧州)

取引先自動車メーカーの生産回復が進まなかったことにより、売上高は、前年同期と比べて35.5%減少し、19億27百万円、営業利益は、前年同期と比べて1億55百万円減少し、3百万円の営業損失となりました。

(中国・アジア)

中国、インドにおきましては、自動車市場の拡大により売上、利益ともに増加いたしましたが、東南アジアにおける生産の落ち込みにより、売上高は、前年同期と比べて7.5%減少し、80億12百万円、営業利益は、前年同期と比べて22.5%減少し、6億33百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(訂正前)

当第3四半期末の総資産は641億55百万円となり、前連結会計年度末に比べて48億34百万円増加しました。主な要因は、現金及び預金の増加26億67百万円、売上債権の増加45億16百万円、たな卸資産の減少6億18百万円、設備投資抑制による有形固定資産の減少17億45百万円、主に時価評価による投資有価証券の増加5億3百万円等であります。

負債合計は313億98百万円となり、前連結会計年度末に比べて29億58百万円増加しました。主な要因は、仕入債務の増加30億1百万円、短期・長期借入金の減少8億49百万円、未払金の増加3億15百万円、未払法人税等の増加4億87百万円等であります。

純資産は327億57百万円となり、前連結会計年度末に比べて18億76百万円増加しました。主な要因は、四半期純利益を16億63百万円計上、配当金の支払により4億21百万円減少、自己株式の取得により34百万円減少、為替換算調整勘定が97百万円増加、その他有価証券評価差額金が4億46百万円増加、少数株主持分が1億22百万円増加したこと等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が28億90百万円、減価償却費が32億63百万円、売上債権の増加による資金減44億58百万円、たな卸資産の減少による資金増が7億32百万円、仕入債務の増加による資金増が29億77百万円、法人税等の支払が6億57百万円などにより、56億53百万円となりました。

投資活動により使用されたキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出16億68百万円等により、16億79百万円となりました。

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは、短期借入の返済による減少2億23百万円、長期借入金の返済による減少6億37百万円、自己株式の取得による減少34百万円、配当金の支払による減少4億21百万円等により、13億48百万円となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前連結会計年度末と比較して26億67百万円増加し、81億23百万円となりました。

(訂正後)

当第3四半期末の総資産は646億88百万円となり、前連結会計年度末に比べて48億80百万円増加しました。主な要因は、現金及び預金の増加26億67百万円、売上債権の増加45億16百万円、たな卸資産の減少6億18百万円、設備投資抑制による有形固定資産の減少17億45百万円、主に時価評価による投資有価証券の増加5億3百万円等であります。

負債合計は327億16百万円となり、前連結会計年度末に比べて30億71百万円増加しました。主な要因は、仕入債務の増加30億1百万円、短期・長期借入金の減少8億49百万円、未払金の増加3億15百万円、未払法人税等の増加4億87百万円等であります。

純資産は319億72百万円となり、前連結会計年度末に比べて18億9百万円増加しました。主な要因は、四半期純利益を15億95百万円計上、配当金の支払により4億21百万円減少、自己株式の取得により34百万円減少、為替換算調整勘定が97百万円増加、その他有価証券評価差額金が4億46百万円増加、少数株主持分が1億22百万円増加したこと等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が27億77百万円、減価償却費が32億63百万円、売上債権の増加による資金減44億58百万円、たな卸資産の減少による資金増が7億32百万円、仕入債務の増加による資金増が29億77百万円、法人税等の支払が6億57百万円などにより、56億53百万円となりました。

投資活動により使用されたキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出16億68百万円等により、16億79百万円となりました。

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは、短期借入の返済による減少2億23百万円、長期借入金の返済による減少6億37百万円、自己株式の取得による減少34百万円、配当金の支払による減少4億21百万円等により、13億48百万円となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前連結会計年度末と比較して26億67百万円増加し、81億23百万円となりました。

(1) 四半期連結貸借対照表
(訂正前)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,254	5,587
受取手形及び売掛金	14,570	10,054
商品及び製品	2,266	2,322
仕掛品	2,099	1,712
原材料及び貯蔵品	3,244	4,194
繰延税金資産	204	300
その他	1,515	1,575
流動資産合計	32,153	25,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,894	12,854
機械装置及び運搬具	43,905	43,845
工具、器具及び備品	6,554	6,158
土地	3,404	3,368
リース資産	79	79
建設仮勘定	678	801
減価償却累計額	△42,886	△40,732
有形固定資産合計	24,627	26,372
無形固定資産		
のれん	87	226
その他	301	302
無形固定資産合計	387	527
投資その他の資産		
投資有価証券	4,003	3,500
繰延税金資産	2,541	2,712
その他	442	464
投資その他の資産合計	6,987	6,676
固定資産合計	32,001	33,576
繰延資産	1	1
資産合計	64,155	59,321

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,208	8,207
短期借入金	7,167	7,390
未払金	1,435	1,120
未払法人税等	699	212
賞与引当金	214	664
その他	1,091	936
流動負債合計	<u>21,815</u>	<u>18,529</u>
固定負債		
長期借入金	2,219	2,844
退職給付引当金	7,051	6,707
役員退職慰労引当金	202	232
その他	112	129
固定負債合計	<u>9,583</u>	<u>9,912</u>
負債合計	<u>31,398</u>	<u>28,440</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	27,198	25,957
自己株式	△1,302	△1,268
株主資本合計	<u>32,409</u>	<u>31,201</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,382	936
繰延ヘッジ損益	2	△2
為替換算調整勘定	△2,694	△2,791
評価・換算差額等合計	<u>△1,310</u>	<u>△1,856</u>
少数株主持分	1,658	1,536
純資産合計	<u>32,757</u>	<u>30,881</u>
負債純資産合計	<u>64,155</u>	<u>59,321</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,254	5,587
受取手形及び売掛金	14,570	10,054
商品及び製品	2,266	2,322
仕掛品	2,099	1,712
原材料及び貯蔵品	3,244	4,194
繰延税金資産	204	300
その他	1,515	1,575
流動資産合計	32,153	25,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,894	12,854
機械装置及び運搬具	43,905	43,845
工具、器具及び備品	6,554	6,158
土地	3,404	3,368
リース資産	79	79
建設仮勘定	678	801
減価償却累計額	△42,886	△40,732
有形固定資産合計	24,627	26,372
無形固定資産		
のれん	87	226
その他	301	302
無形固定資産合計	387	527
投資その他の資産		
投資有価証券	4,003	3,500
繰延税金資産	3,074	3,199
その他	442	464
投資その他の資産合計	7,520	7,164
固定資産合計	32,534	34,063
繰延資産	1	1
資産合計	64,688	59,808

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,208	8,207
短期借入金	7,167	7,390
未払金	1,435	1,120
未払法人税等	699	212
賞与引当金	214	664
その他	1,091	936
流動負債合計	<u>21,815</u>	<u>18,529</u>
固定負債		
長期借入金	2,219	2,844
退職給付引当金	8,369	7,912
役員退職慰労引当金	202	232
その他	112	129
固定負債合計	<u>10,902</u>	<u>11,117</u>
負債合計	<u>32,716</u>	<u>29,645</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	26,413	25,239
自己株式	△1,302	△1,268
株主資本合計	<u>31,623</u>	<u>30,483</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,382	936
繰延ヘッジ損益	2	△2
為替換算調整勘定	△2,694	△2,791
評価・換算差額等合計	<u>△1,310</u>	<u>△1,856</u>
少数株主持分	1,658	1,536
純資産合計	<u>31,972</u>	<u>30,163</u>
負債純資産合計	<u>64,688</u>	<u>59,808</u>

(2) 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間
 (訂正前)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	65,902	50,458
売上原価	57,638	42,484
売上総利益	8,264	7,975
販売費及び一般管理費	5,671	4,914
営業利益	2,593	3,060
営業外収益		
受取利息	19	9
受取配当金	84	39
為替差益	—	61
その他	278	236
営業外収益合計	382	345
営業外費用		
支払利息	319	248
為替差損	243	—
その他	188	94
営業外費用合計	750	342
経常利益	2,224	3,063
特別利益		
前期損益修正益	—	78
固定資産売却益	—	18
投資有価証券売却益	232	—
特別利益合計	232	96
特別損失		
前期損益修正損	61	—
固定資産除却損	14	14
投資有価証券評価損	255	256
その他	8	—
特別損失合計	337	270
税金等調整前四半期純利益	2,120	2,890
法人税、住民税及び事業税	676	1,101
法人税等調整額	171	△2
法人税等合計	847	1,099
少数株主利益	142	128
四半期純利益	1,131	1,663

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	65,902	50,458
売上原価	57,742	42,579
売上総利益	8,160	7,879
販売費及び一般管理費	5,688	4,932
営業利益	2,472	2,947
営業外収益		
受取利息	19	9
受取配当金	84	39
為替差益	—	61
その他	278	236
営業外収益合計	382	345
営業外費用		
支払利息	319	248
為替差損	243	—
その他	188	94
営業外費用合計	750	342
経常利益	2,103	2,950
特別利益		
前期損益修正益	—	78
固定資産売却益	—	18
投資有価証券売却益	232	—
特別利益合計	232	96
特別損失		
前期損益修正損	61	—
固定資産除却損	14	14
投資有価証券評価損	255	256
その他	8	—
特別損失合計	337	270
税金等調整前四半期純利益	1,999	2,777
法人税、住民税及び事業税	676	1,101
法人税等調整額	122	△48
法人税等合計	798	1,053
少数株主利益	142	128
四半期純利益	1,059	1,595

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
(訂正前)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,120	2,890
減価償却費	3,401	3,263
のれん償却額	139	136
受取利息及び受取配当金	△103	△47
支払利息	319	248
投資有価証券売却損益 (△は益)	△225	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	255	256
売上債権の増減額 (△は増加)	1,429	△4,458
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△628	732
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,411	2,977
その他	△168	538
小計	5,128	6,534
利息及び配当金の受取額	103	47
利息の支払額	△318	△271
法人税等の支払額	△1,487	△657
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,426	5,653
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,314	△1,668
有形固定資産の売却による収入	—	18
投資有価証券の取得による支出	△40	△11
投資有価証券の売却による収入	354	—
その他	△127	△18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,126	△1,679
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	5,014	11,450
短期借入金の返済による支出	△2,791	△11,673
長期借入れによる収入	1,736	9
長期借入金の返済による支出	△970	△646
自己株式の取得による支出	△175	△34
配当金の支払額	△565	△421
少数株主への配当金の支払額	△4	△34
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,245	△1,348
現金及び現金同等物に係る換算差額	△209	40
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,336	2,667
現金及び現金同等物の期首残高	5,254	5,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,590	8,123

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,999	2,777
減価償却費	3,401	3,263
のれん償却額	139	136
受取利息及び受取配当金	△103	△47
支払利息	319	248
投資有価証券売却損益 (△は益)	△225	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	255	256
売上債権の増減額 (△は増加)	1,429	△4,458
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△628	732
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,411	2,977
その他	△46	651
小計	5,128	6,534
利息及び配当金の受取額	103	47
利息の支払額	△318	△271
法人税等の支払額	△1,487	△657
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,426	5,653
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,314	△1,668
有形固定資産の売却による収入	—	18
投資有価証券の取得による支出	△40	△11
投資有価証券の売却による収入	354	—
その他	△127	△18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,126	△1,679
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	5,014	11,450
短期借入金の返済による支出	△2,791	△11,673
長期借入れによる収入	1,736	9
長期借入金の返済による支出	△970	△646
自己株式の取得による支出	△175	△34
配当金の支払額	△565	△421
少数株主への配当金の支払額	△4	△34
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,245	△1,348
現金及び現金同等物に係る換算差額	△209	40
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,336	2,667
現金及び現金同等物の期首残高	5,254	5,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,590	8,123

(5) セグメント情報

[所在地別セグメント情報]

(訂正前)

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	37,404	16,851	11,647	65,902	—	65,902
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	21,274	4,496	2,268	28,039	△28,039	—
計	58,679	21,348	13,915	93,941	△28,039	65,902
営業利益	1,033	592	969	2,593	—	2,593

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	29,642	10,877	9,939	50,458	—	50,458
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	16,353	2,876	1,625	20,853	△20,853	—
計	45,995	13,753	11,563	71,311	△20,853	50,458
営業利益	2,095	335	630	3,060	—	3,060

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル

(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

(訂正後)

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	37,404	16,851	11,647	65,902	—	65,902
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	21,274	4,496	2,268	28,039	△28,039	—
計	58,679	21,348	13,915	93,941	△28,039	65,902
営業利益	912	592	969	2,472	—	2,472

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	29,642	10,877	9,939	50,458	—	50,458
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	16,353	2,876	1,625	20,853	△20,853	—
計	45,995	13,753	11,563	71,311	△20,853	50,458
営業利益	1,982	335	630	2,947	—	2,947

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル

(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域